

角形鋼管を用いた新形式メタル床版橋「角太橋[®]」が老朽橋梁の更新で採用増加

新日鉄が開発した、角形鋼管を用いた新形式メタル床版橋「角太橋[®]」の採用が年々拡大している。橋梁の老朽更新ニーズが高まる中、短支間のコンクリート橋の更新を中心に角太橋[®]の採用実績は、2008年度は36橋（鋼材重量で1,400 t）となり、前年度比で橋数は2.3倍、鋼材重量で4倍以上に増加した。累計実績は、全国37都道府県で76橋（同2,000 t）に及ぶ。

角太橋[®]は、古来ある丸太橋の丸太の代わりに角形鋼管を使用。穴あけ加工した角形鋼管を敷き並べ、所定のピッチにて鋼管を角形鋼管に挿入し、交点部分にコンクリートを充填して接

合しパネル化した構造。床版橋本体の施工が1～2日で完了する施工の迅速さや、従来のコンクリート橋に比べて約50%軽量化することで使用重機の小型化が可能であることから、急速施工や狭隘地施工に適した商品であり、特に都市部での架け替え工事への採用が増加している。またコンクリート橋と比べ強度が高いことから、橋桁の高さ（桁高）を20%程度薄くする設計が可能で、桁高制限（橋下を通行する車両や河川の水位による制限）が厳しい条件でも有効だ。

当社は、角太橋の普及を通じ、老朽化した社会インフラの再生に貢献していく。



角太橋[®]の架設状況



角太橋[®]イメージ図

お問い合わせ先 広報センター TEL 03-3275-5021

ハイパービーム[®]（外法一定H形鋼）のサイズメニューを拡充

新日鉄が1989年に堺製鉄所で製造・販売を開始した「ハイパービーム[®]（外法一定H形鋼）」が、従来のサイズ自在成形技術に加えて、昨年実施した粗圧延工程の増強などによって、業界トップレベルの製造範囲への拡大、品質の向上、生産効率化を実現した。

ハイパービーム[®]は、梁高さ・梁幅一定により設計簡素化と加工効率化を実現し、豊富なサイ

ズバリエーションと優れた寸法・形状精度、正確なデリバリーなどでお客様から信頼を得てきたが、本年、ハイパービーム[®]販売開始20周年を迎えるにあたり、新たに大断面サイズを中心にサイズメニューを拡充する。

今回のサイズメニューの拡充によって、さらに断面効率に優れたサイズ選定が可能となり、オフィスや工場・商業施設などの大型構造物や社会インフラの

整備において、より一層の効率化に貢献し、お客様のニーズに最大限に応えていく。



ハイパービーム[®]

お問い合わせ先
広報センター
TEL 03-3275-5021

CSM 施工機によるソイルセメント鋼製地中連続壁工法が初採用

新日鉄が中心となって鋼製地中連続壁協会（会長：新日鉄、加盟30社）が開発した、「ソイルセメント鋼製地中連続壁工法（以下、ソイルセメント鋼製連壁工法）」が、日本鑄鍛鋼（株）の熱処理用電気炉ピット築造工事（設計施工：太平工業（株））の壁造成に採用され、施工には狭隘地施工に適したCSM（Cutter Soil Mixing）施工機が用いられた。CSM施工機によるソイルセメント鋼製連壁工法が工事に採用されたのは初めて。

ソイルセメント鋼製連壁工法は、土中に壁体を構築する工法の一つで、掘削した地盤とセメントを混合してソイルセメント壁を造成し、そこに、当社が独

自開発した、継ぎ手を持つ鋼製部材の「NS-BOX」を建て込む工法。従来のコンクリート構造に比べ、「耐力」や「止水性」が高く、仮設壁が不要なことから、「省スペース施工」「工期短縮」が可能となる。

CSM施工機は、ソイルセメント壁の造成に用いられ、硬質地盤への適用や、円形や矩形施工に適し、機体が小さく省スペース施工への対応が可能な施工機。

本工事は電気炉を設置する深さ約25mの地下ピットの建設で、高止水性と高耐力を必要とすることからソイルセメント鋼製連壁工法が採用され、ソイルセメント壁の造成には矩形施工

に適したCSM施工機が選定された。

本工事を通じてCSM施工機を用いたソイルセメント鋼製連壁工法の施工技術の確立が図られ、本工法の適用範囲が大きく広がった。

当社はこの実績をもとに、都市部の狭隘地での道路・立坑・地下駅舎などにおいて、CSM施工機によるソイルセメント鋼製連壁工法の適用拡大を推進し、当社独自製品であるNS-BOXのさらなる需要拡大を図っていく。



NS-BOX

お問い合わせ先
広報センター
TEL 03-3275-5021

麻生首相が中国・首都鋼鉄のCDQ(コークス乾式消火設備)を視察

4月30日午前、中国訪問中の麻生太郎首相は、北京市内の首都鋼鉄コークス工場内CDQ(コークス乾式消火設備)の視察に訪れた。

CDQは、製鉄プロセスで発生する赤熱コークスを冷却する際の熱を蒸気として回収し、有効利用

するシステム。今回訪れたCDQプラントは、2000年にNEDO((独)新エネルギー・産業技術総合開発機構)の省エネルギーモデル事業として新日鉄エンジニアリング(株)が建設したものであり、年間約11万6,000tのCO₂削減

効果を発揮する。

首相はヘルメットを着用して、プラントの外観からオペレーションルーム内に至るまでを見学。「世界に冠たる日本の技術だ」と語るなど、中国国内に普及しつつあるCDQの省エネルギー技術を高く評価した。



CDQプラントの説明を受ける麻生首相
NEDOホームページより転載

(株)新日鉄都市開発 美竹ビルマンション建替組合の設立許可について

(株)新日鉄都市開発が参加組合員として参画している「美竹ビルマンション建替事業」において、4月20日に東京都知事よりマンションの建替えの円滑化等に関する法律に基づく建替組合の設立が認可された。従前は住宅40戸と事務所の複合用途の建物で、全員合意での組合設立認可となった。また、円滑化法に基づく建替組合としては、東京都では18件目となる。

美竹ビルは1959年に東京都住宅供給公社により建築され、地上3～6階の住宅部分は総戸数40戸のマンションとして分譲された。管理組合では、築年数の経過(築後49年)による設備の老朽化、エレベーター未設置、耐震性、防災性の構造安全性などの面から、対処療法的な修繕では限界があると判断し、2003年の建替え推進決議を経て、2008年9月に全員合意による建替え

を決議した。建替え後は地上17階、地下2階、住宅総戸数168戸と事務所(一部店舗)併設のマンションに生まれ変わる計画。

新日鉄都市開発は、これまでに等価交換による建替え事業5件、円滑化法による建替え事業2件を成功させた実績を持ち、

現在も東京、神奈川で、本物件を含め4件の建替え事業に参加組合員または事業協力者として参画し、建替え事業を進めている。同社は、今後も首都圏のマンション建替え案件を中心に積極的に取り組んでいく。

お問い合わせ先
(株)新日鉄都市開発 住宅事業部 事業企画部
マンション建替推進グループ TEL 03-3276-8877

(株)新日鉄都市開発が「ワーキング・ママ支援プロジェクト」を設立。 「第1回ワーキング・ママ 住まいのアイデアコンペ」を開催

(株)新日鉄都市開発は、住宅事業において、子育てをしながら働く女性や家族のための住まいのあり方の検討、研究を行う「ワーキング・ママ支援プロジェクト」を設立。また働く女性による、子育てをしながら働く女性や家族のための理想の住まいを提案するコンペ「第1回ワーキング・ママ 住まいのアイデアコンペ」を開催し、多くの働く女性

から、優れた住空間のアイデアを募集する。

現在日本では、女性の社会参加などが進み、勤労者世帯の過半数が共働き世帯となり、出産後も仕事を続ける女性が増加している。しかし、出産後の就労環境には課題も多く、仕事と育児の両立が困難で離職する事例も多い。

同社の「ワーキング・ママ支援

プロジェクト」では、出産後も仕事を続ける(続けたい)女性(ワーキング・ママ)の声を集め、生活のあり方、住まいのあり方を検討、研究することにより、これからの時代にふさわしい、新しい住まいのあり方の提案を行っていく。

さらに、今後同社が供給する分譲マンションの商品企画に反映することにより、仕事と育児を両立できる社会を住生活の側面から支援し実現していく。

コンペの詳細と応募方法は同社HP(下記参照)をご覧ください。

(株)新日鉄都市開発 HP <http://www.nscp-net.com>
お問い合わせ先
(株)新日鉄都市開発 住宅事業部 商品企画グループ
TEL 03-3276-8044

日鉄東海鋼線(株)が(株)青山製作所より品質・納期管理で表彰

新日鉄のグループ会社である、線材二次加工メーカーの日鉄東海鋼線(株)は、自動車用ファスナー(ボルト・ナット)の日本最大手メーカーである(株)青山製作所より、2008年度「品質優良賞」および「納期優良賞」をダブル受賞した。

日鉄東海鋼線は、中部圏にお

いて伸長著しい自動車用ファスナーの母材となる高級冷間圧造用鋼線の製造拠点として、2006年に設立、2007年より岐阜新工場の操業を開始した。青山製作所はそのメイン需要家であり、同社からは新工場の立ち上げ、一貫工程監査受審にあたり品質・物流などに関して多くの助言を

得てきた。

今回は「品質改善の積極的な取り組み・大幅改善」および2008年度上期の高生産時期も含めた「納期遅延ゼロ」の達成を評価されての初受賞となった。

お問い合わせ先
棒線営業部 棒鋼第一グループ
TEL 03-3275-7377



(株)青山製作所 青山義光社長(左)と日鉄東海鋼線(株) 山口正昭社長



紀尾井ホール (財)新日鉄文化財団

6月 主催公演から

<http://www.kioi-hall.or.jp>

25日 紀尾井の室内楽 vol.16 アレキサンダー・マッジャー ピアノ・リサイタル

出演:アレキサンダー・マッジャー (Pf)

曲目:ドビュッシー 12のエチュード、リゲティ ピアノのためのエチュード第1集第5曲 虹、第2集第9曲 眩暈、ショパン 12のエチュード Op.25

お問い合わせ・チケットのお申し込み先:紀尾井ホールチケットセンター TEL 03-3237-0061 (受付 10時~18時 日・祝休) URL:<http://www.kioi-hall.or.jp>